

令和5年12月14日  
福島県農林水産部  
(水田畑作課)

## 令和5年新嘗祭献穀者の知事表敬訪問について

献穀は、宮中の恒例行事の中で最も重要な儀式である「新嘗祭」<sup>にいなめさい</sup>に、各都道府県の精農家が新穀を献納するものであり、明治25年以来、今日まで続いている伝統的な行事です。

本年は、推薦した献穀者2名が丹精を込めて育てた新米(福島県オリジナル水稲品種「里山のつぶ」)が、10月26日に輸送によって皇居へ献納、新嘗祭に供されました。

このたび、下記により新嘗祭献穀者が知事の表敬訪問を行いますので、お知らせします。

### 記

#### 1 日時

令和5年12月22日(金) 15時30分から15時40分まで

#### 2 場所

応接室

#### 3 出席者

##### (1) 川俣町

献穀者 <sup>ひろの</sup>廣野 <sup>かつひさ</sup>勝久、<sup>くにこ</sup>邦子 御夫妻  
町長 藤原 一二氏

##### (2) 下郷町

献穀者 <sup>ほし</sup>星 <sup>たかお</sup>隆雄、サト子 御夫妻  
町長 星 學氏

#### 4 内容

- (1) 伝達書の交付及び盃・桐箱の贈呈
- (2) 献穀田で収穫された米の贈呈
- (3) 記念撮影
- (4) 今年の献穀米の作柄について報告

#### <問い合わせ先>

福島県農林水産部水田畑作課  
主幹兼副課長 矢吹 勝利  
電話：024-521-7359 内線：3201